

ferro
TM



QUICK HAUL

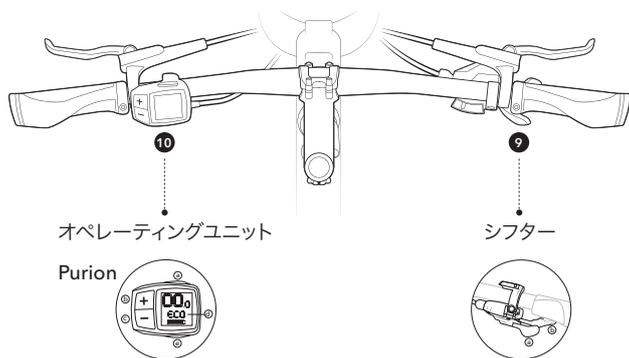
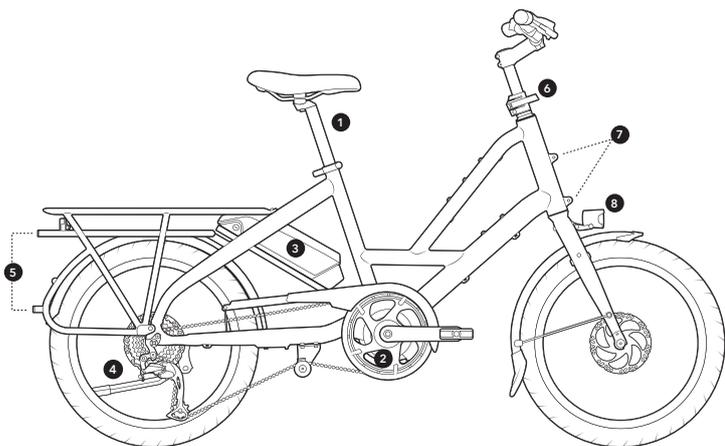
クイックスタートガイド



For more detailed information
in English

概説

- | | |
|---|---|
| ① Seatpost (シートポスト) | ⑥ Speedlifer (スピードリフター) |
| ② Moter Drive (ドライブユニット) | ⑦ Combo Mount (コンボマウント) |
| ③ Battery (バッテリー) | ⑧ Light (ライト) |
| ④ Kickstand (キックスタンド) | ⑨ Gear Shifter (シフター) |
| ⑤ Vertical Standing Contact Points (縦置き用スタンドポイント) | ⑩ Operating Unit and Display (オペレーティングユニット) |



電源オン/オフ

⑩のボタンを押してください。

アシストモードの設定

“+”⑧を押すとアシストレベルが上がります。

“-”⑨を押すとアシストレベルが下がります。

選択されたアシストモードは⑩に表示されます。

ライトのオン/オフ

“+”⑧を長めに押すとヘッド及びテールライトが点灯します。ライトを消灯するには再度“+”⑧を長めに押します。

⑨のボタンを押すと、ペダルの踏みこみがより軽くなります。

⑩のボタンを押すと、ペダルがより重くなります。

注意事項

この自転車は一人乗用の自転車です。舗装路もしくは平らな道で乗ることを基本として設計されていますので、レースでの使用やジャンプ、段差の飛び跳ね、ウィリーやスタント走行は行わないでください。また、このクイックスタートガイドに記載された事項を守らず故障や不具合が発生した場合は保証の対象外となります。

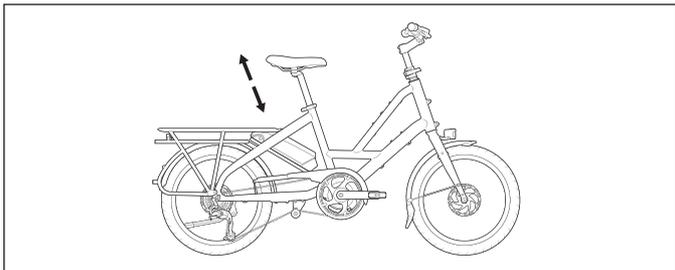
▲ 上記の基本的な注意事項を守らず使用した場合、製品の致命的なダメージや深刻な怪我等につながる可能性があります。使用上の問題や誤使用による直接的もしくは付随的な不具合や事故等に関してはメーカーやディーラーは一切責任を負いかねます。使用上の問題による不具合等は保証対象外となります。詳細は商品に同梱されている保証書をご確認ください。

アイコンの説明

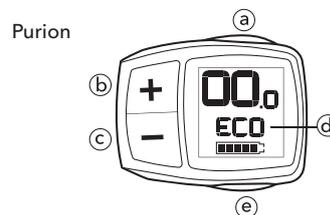
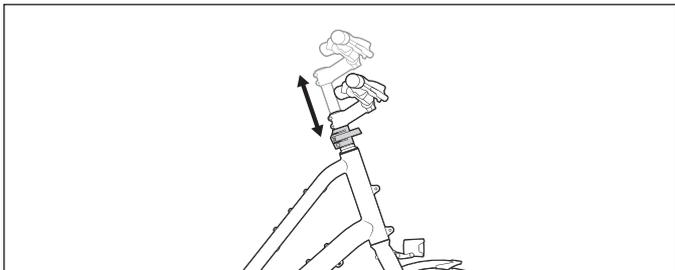
- 特別な注意が必要な製品や使用方法を示します。
- 誤操作により怪我を食ったり、製品に致命的なダメージを与える可能性があります。
- 注意点を守らない場合、大怪我を誘発する恐れがあります。
- 転倒や重大な怪我、製品の破損などの深刻な状況につながる可能性があります。

乗車前点検

- Quick Haulに付属しているすべての説明書をよく読んでください。ご不明点に関しては乗車される前に購入販売店にお問合せください。
- タイヤの側面に記載されている指定の空気圧がタイヤに充填されているかどうか確認してください。
- サドルの高さは変更することができます。ご自身の身長に合った高さに調節してください。調節後サドルに上下左右方向へ力を入れシートポスト、サドルが確実に固定されていることを確認して下さい。



- スピードリフターでハンドルの高さを調節することが出来ます。スピードリフターのレバーを締めた後、動きがないか上下に動かして確実に固定されていることを確認してください。



- オペレーティングユニットの電源を入れるには②を押してください。
- オペレーティングユニットで、乗車中のアシストレベルを設定することが出来ます。アシストレベルは、走行中いつでも変更することができます。

アシストレベルを上げるには、オペレーティングユニットのボタン“+”②を短く押し、インジケータの表示④を希望のアシストモードの表示にします。アシストレベルを下げる場合は“-”③を短く押します。

- OFF : モーターによるアシストは行われません。
- ECO : 航続距離が最大になるよう効果的にアシストします。(走行距離をできるだけ伸ばしたい方向け)
- TOUR : 平均的なパワーでアシストします。(長距離走行向け)
- SPORT : パワフルにアシストします。(起伏のあるコースをスポーティに走る場合や市街地走行向け)
- TURBO : 最大限にサポートします。(スポーティな走行向け)

※日本仕様では②のwalkアシストモード画面表示がいつでも、実際には作動しない仕組みになっています。

▲ 公道を走行する前に安全な場所で自転車操作を練習してください。

荷重制限に関して

Quick HaulはEN14344の基準を満たしており、多くの荷物を運べるように設計されています。リアラック自体も追加テストを経ており、耐荷重量は50kgとなっています。リアラックへの積載重量は50kgを超えないようご注意ください。リアラックにはパニアバッグ、バスケットなども装着できます。多くの荷物を後部に積載することで、バランスを崩しやすくなりますので十分ご注意ください。

⚠ リアラックへの総積載重量は50kgを超えないでください。総重量と装着箇所にご確認ください。

車両本体の荷重制限に関して

- Quick Haulの最大積載制限(乗員、荷物、アクセサリなどを含めた総重量)に関して、フレームとフォークは170kgまで耐えられるように試験をクリアしており、強固な設計となっていますが、実際の積載に関しては、シートポストは120kgまで、タイヤは95kgまでなどの各部の制限があるため、乗員体重と荷物重量等を乗車前に確認してください。また、これらの積載重量に関しては舗装路での走行のみの条件となりますので、段差での走行やオフロード走行の場合は除外されます。段差によっては、積載重量以上の加重がかかる場合がございます。品質保証に関しては、別紙アキボウ品質保証をご確認ください。
- 標準装備されたシートポストの場合、乗員重量(荷物などを全て含んだ総重量)は120kgまで耐えられる試験をクリアしていますが、舗装路での走行のみの条件となりますので、段差での走行やオフロード走行の場合は除外されます。
- 標準装備されたタイヤを最大適正空気圧で使用した場合、各タイヤの最大耐荷重量は 95kg(209 lb)を超えないでください(総重量の約65%が後輪にかかります)。タイヤの過負荷および空気不足は、早期摩耗を引き起こし消耗を早めます。また、路面条件などの環境や使用状況により異なるため、詳しくはTern正規ディーラーへお問い合わせください。
- 後部のリアラックの最大積載重量は50kgまでです。これは、アクセサリ、荷物、人すべてを含めた重量となります。

キックスタンドの荷重制限に関して

- 後部に取り付けられたキックスタンドの荷重制限は25kgです。それ以上の力が加わると破損する恐れがあります。キックスタンドを下げると、Quick Haulの全重量がホイールとキックスタンドで共有されます。次の事項をご確認ください。
- 多くの荷物を載せた状態の場合、積載量をオーバーしないようご注意ください。破損の恐れがあります。Quick Haulの最大積載量とキックスタンドの耐荷重量は一致しませんのでご注意ください。

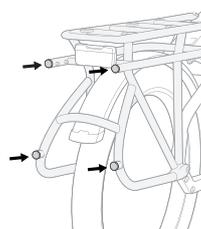
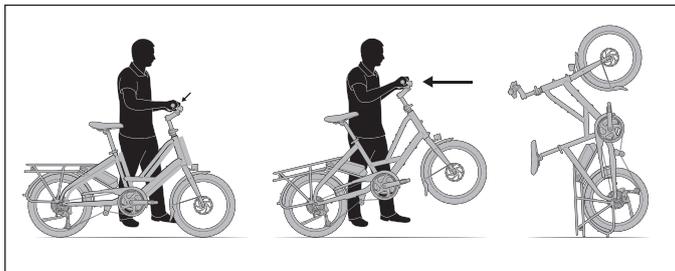
その他取り付けアクセサリーの荷重制限に関して

- フロント部のコンボマウント(ヘッドチューブ)の荷重制限は20kgです。
- リアラックにフットサポート(1ペア)を取り付けられている場合、荷重制限は各側で25kgです。
- リアラックの上部の荷重制限は50kgです。
- リアラック上側面の荷重制限は20kgです。最適な安定性のために、左右で重量のバランスを保ってください。
- それぞれの荷重制限は以上となりますが、装着されるアクセサリーの種類により制限が異なりますので、装着されるアクセサリーの取扱説明書をご確認ください。

⚠ 上記の荷重制限は、個々の取り付けエリア毎の制限です。
各所の荷重制限をお守りいただき、かつ総積載量は50kg未満でなければなりません。

縦置き駐車の方法

1. 後ろブレーキをかけてください。
2. ハンドルバーを握りながら後方へ車体を引き上げます。
3. 4つの接点すべてが地面に接触していることを確認してください。
👤 ⚠



⚠ 公共の場では、自転車が誤って転倒しないようご注意ください。

⚠ 縦置き状態で放置する場合は、自転車を固定物にしっかりと固定し、転倒しないように十分ご注意ください。



[ternbicycles.com](https://www.ternbicycles.com)

   @ternbicycles

© 2021. Tern is a trademark of Mobility Holdings, Ltd. All Rights Reserved.